

第27回 漢方学術大会プログラム

平成19年11月18日(日) 午前9時50分～午後5時30分

共立薬科大学 2号館地下 B55教室 (港区芝公園1-5-30)

9:50	開会の辞	< 大会委員長 飯島 弘 >		
10:00	【分科会発表】	< 座長: 緒方勝行・川合一正 >		
	分-1 神農本草経	「神農本草経における四気五味」	会員	中村 成代
	分-2 薬用植物観察会	「都市近郊で過去に自生がみられた —ムラサキ・キキョウについての考察—」	会員	熊井 啓子
	分-3 初級者	「漢方と中医学の薬物量の差の考察」	会員	樋口 泰光
	分-4 傷寒論	「頭痛・めまい・耳鳴り・難聴に漢方薬とリンパ全体の併用効果」	会員	今井 淳
11:00	【一般発表 I】	< 座長: 今井淳・岡崎仁子 >		
	般-1 「大和生薬にみる生薬の変遷と将来展望」	福田商店	福田	浩三
	般-2 「メタボリックシンドロームと九味半夏湯加減方について」		会員	建林 佳壮
	般-3 『啓迪集』に学ぶ柴胡の運用法	温知会	庄司	良文
	般-4 「医療用漢方製剤の品質について」	賛助会員 (株)ツムラ	笠原	良二
12:00		休憩・昼食		
13:00	【特別講演 I】	< 座長: 小根山隆祥 >		
	『正倉院の薬物』	株常盤植物化学研究所・顧問	鳥越	泰義先生
14:30		休憩		
14:45	【一言治験例】	< 座長: 中村成代・平林正士 >		
	言-1 「カゼに対する、お粗末な一治験例」		会員	庄子 昇
	言-2 「呉茱萸湯で頭痛が一日分で全治した」		会員	長澤 京子
	言-3 「柴芍六君子湯の治験例」		会員	間瀬 信行
	言-4 「神経が過敏な児童の治療」		会員	香川 璃奈
	言-5 「手当の効果」		会員	岸本 直子
	言-6 「頻回の下痢に甘草瀉心湯」	賛助会員 クラシエ薬品(株)	三室	洋
15:15	【一般発表 II】	< 座長: 小山直弥・渡辺方乃 >		
	般-5 「良質な生薬の安定供給におけるトレーサビリティの必要性」		賛助会員 (株)ウチダ和漢薬	白鳥 誠
	般-6 「かゆみ治療の基礎と臨床 (梔子柏皮湯)」		賛助会員 小太郎漢方製薬(株)	重田 泰未
15:45		休憩		
16:00	【特別講演 II】	< 座長: 三上正利 >		
	『黄連解毒湯と升麻葛根湯の合方による治験』		斉藤医院・院長	斉藤 輝夫先生
17:30	閉会の辞	< 実行委員長 小根山隆祥 >		
17:45	懇親会			

都合により一部変更する場合があります。ご了承下さい。